

2022年4月12日
記者発表資料
生涯学習部図書館町田市民文学館
館長 野澤
電話 042-739-3420

## 「将棋作品をひもとく！ “読む将” のススメ展」開催

今、再ブームを迎えている将棋。自分では指さずに観戦を楽しむ「観る将」をはじめ、読み物を通して将棋を楽しむ「読む将」や「描く将」「書く将」「撮る将」など、将棋の新たな楽しみ方が生まれています。マンガやライトノベルの作品が人気を博し、映画化される作品も生まれ、これらをきっかけに将棋に関心を持つ人も増えています。

本展では、近代以降の将棋を題材とした文学作品の歴史を追い、作家の原稿や取材メモ、愛用の駒、マンガ原画などの多彩な資料を展示します。文学の面白さとともに、日本の伝統文化である将棋の魅力を堪能していただけるよう、将棋好きの方はもちろん、よく知らない方にも楽しめる将棋作品を紹介します。

### ■ 会 期

2022年4月29日（金・祝）～6月26日（日） 午前10時～午後5時  
※毎週月曜日、5月12日（木）、6月9日（木）は休館

■ 会 場：町田市民文学館ことばらんど（原町田 4-16-17）

■ 観 覧 料：無料

■ 協 力：公益社団法人 日本将棋連盟

### ■ 紹介する主な作家・作品

江戸川乱歩、井伏鱒二、芦沢央「神の悪手」、能條純一「月下の棋士」、  
大崎善生「聖の青春」、瀬川晶司「泣き虫しよったんの奇跡」、  
山本崇一朗「それでも歩は寄せてくる」、伊奈めぐみ「将棋の渡辺くん」、  
松本渚「将棋めし」 ほか

### ■ 関連イベント

- ・5月7日（土）芦沢央（作家）×佐々木大地（棋士）対談 「将棋小説のたのしみ」
- ・5月28日（土）小谷瑛輔（明治大学准教授）講演会 「文学の中の将棋」
- ・6月11日（土）文学散歩 ～将棋会館周辺を歩く～

### <新型コロナウイルス感染症対策について>

感染状況により会期が変更になる可能性があります。  
展覧会開催にあたり、消毒用アルコールを正面玄関・展示室前に設置します。  
関連イベントは通常時に比べ参加人数を減らし、密を避けて実施します。